2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	医療福祉総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	医療的ケア技術		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	普通教室
担当教員	笠　陽子	実務経験とその関連資格	病院に28年間看護師として整形外科病棟、内科病棟、皮膚科耳鼻科形成外科混合病棟、人工透析室に勤務。主業務は患者の療養上の世話と生活指導を行っていた。1ヶ月のみデイサービス経験有り。2017年医療的ケア教員講習会修了 済み。			

《授業科目における学習内容》

救急蘇生や感染対策、喀痰吸引、経管栄養など、医療的ケアについて広く学習する。

《成績評価の方法と基準》

本試験(レポート70%)、出席状況(20%)、授業態度(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

介護福祉士実務者研修テキスト5巻

《授業外における学習方法》

学習内容に該当する部分を教科書で確認し、予習を(読む)しておく。
授業で学んだことをノートにまとめ、理解を確認する。わからない部分や興味あることについて教科書、参考書を使って調べる。

《履修に当たっての留意点》

分からないことは、その日に解決できるように自主的に学習をしましょう。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	医療的ケア実施の基礎について説明できる	教科書等	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	医療的ケアとは、喀痰吸引制度、医療的ケアと喀痰吸引等の背景、医行為について理解する		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	安全な療養生活について説明できる	教科書等	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	救急蘇生について理解する		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	清潔保持と感染予防について理解する	教科書等	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	感染予防、療養環境の清潔保持、消毒法、消毒と滅菌について理解する		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	健康状態の把握について理解する	教科書等	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	身体・精神の健康、バイタルサイン、急変状態について理解する		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	喀痰吸引の基礎知識・実施手順について説明できる	教科書等	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	呼吸のしくみと呼吸器官のはたらき、喀痰吸引や人工呼吸器が必要な状態、吸引により生じる危険・ヒヤリハットについて理解する		

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	喀痰吸引の技術と留意点・実施手順について説明できる 経管栄養の基礎知識について説明できる	教科書等	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	喀痰吸引の技術と留意点・実施手順について理解する 消化器系のしくみとはたらき等について理解する		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	経管栄養の技術と留意点・実施手順について説明できる	教科書等	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	経管栄養の必要物品、挿入部のケア、実施前・中・後の留意点について理解する		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	これまでの授業のポイントを理解することができる	教科書等	【事前学習】教科書に目を通す(30分) 【事後学習】授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	確認テスト		